

2016-01-13(水)

■まだ着るかもしれない服を売る

使わない物や着ない服を買取りショップに売るついでに
まだ着るかもしれない服も売ることにした。

それは大学の入学式に着たスーツのスカートで、その後は
就活の時と通勤で数回着ただけで、着用感はあまりない。
ちょっとしたブランド物なので高かった。ジャケットは
もう無い。まだ着るかもしれないし、着ないかもしれない。

私は衣装ケースやクローゼットの収納量に対してめいっぱい
服を入れている。久しぶりに着る服には大抵、畳みじわが
付いていてアイロンがけしないと着れない。引出しの開け閉め
の時に、引出しの枠に服が擦れたりするので出し入れに気を遣う。

買った物は責任を持って長く着るのが良いことと思ってたので
手放すには抵抗もあった。それでも管理にかかる無駄な時間を
減らすために手放す決意をした。服を減らせばそれにかかる
手間やエネルギーも減らすことが出来る。

買取りショップに持って行った4品のうち2品しか買い取って
もらえなかった。でも新品のエプロンより、ついでに持って行った
古いスカートの方が高く売れた。

(アラフォー女子)